

令和3年度 京都市高齢者福祉関連予算の概要等について

1 高齢者福祉関連予算の規模

一般会計	令和3年度予算	令和2年度当初予算	対前年度増減	
			増減額	増減率
健康長寿推進※	573億3千3百万円	577億2百万円	△3億6千9百万円	△0.6%

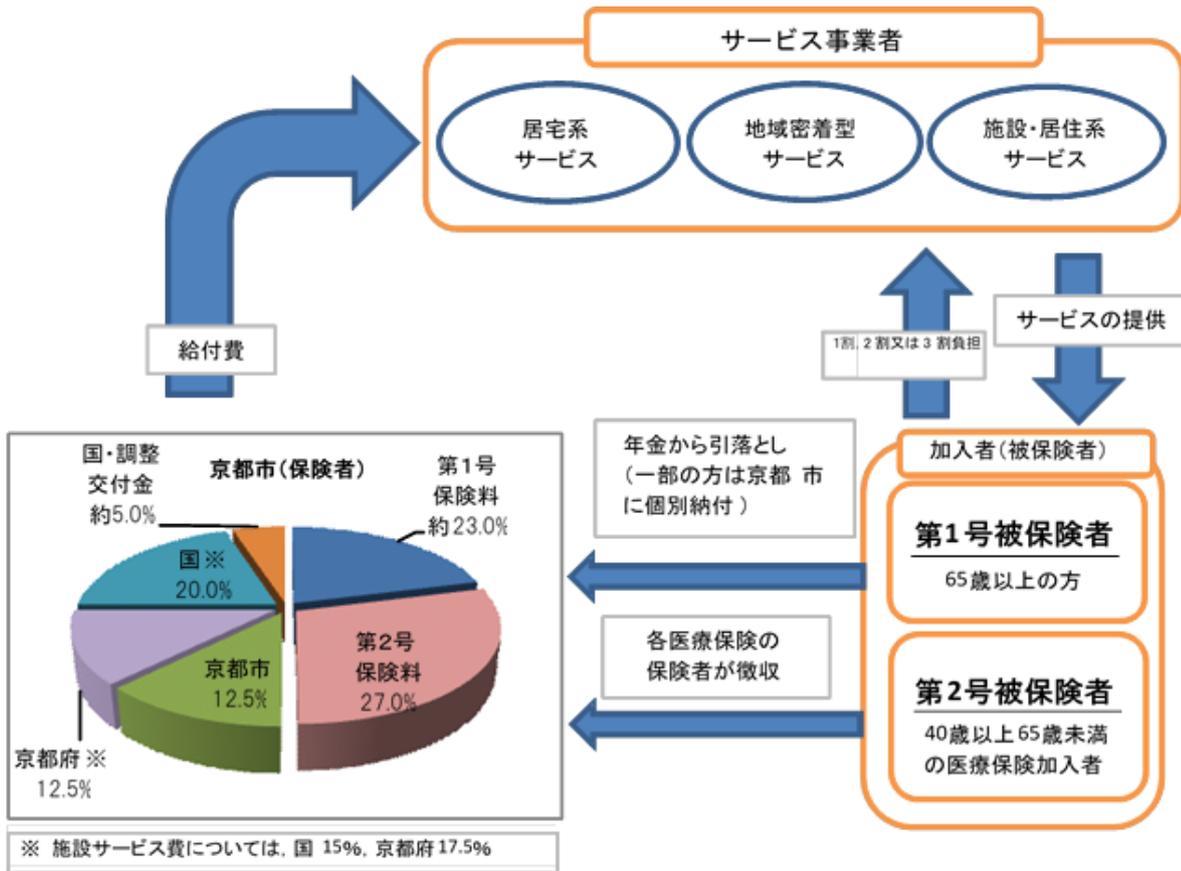
※介護保険事業特別会計繰出金 243億4千2百万円及び
後期高齢者医療特別会計繰出金 45億7千4百万円含む

特別会計	令和3年度予算	令和2年度当初予算	対前年度増減	
			増減額	増減率
介護保険事業	1,527億1千4百万円	1,488億8百万円	39億6百万円	2.6%
後期高齢者医療	232億8千4百万円	226億2千8百万円	6億5千6百万円	2.8%

(参考) 介護保険事業特別会計予算の概要

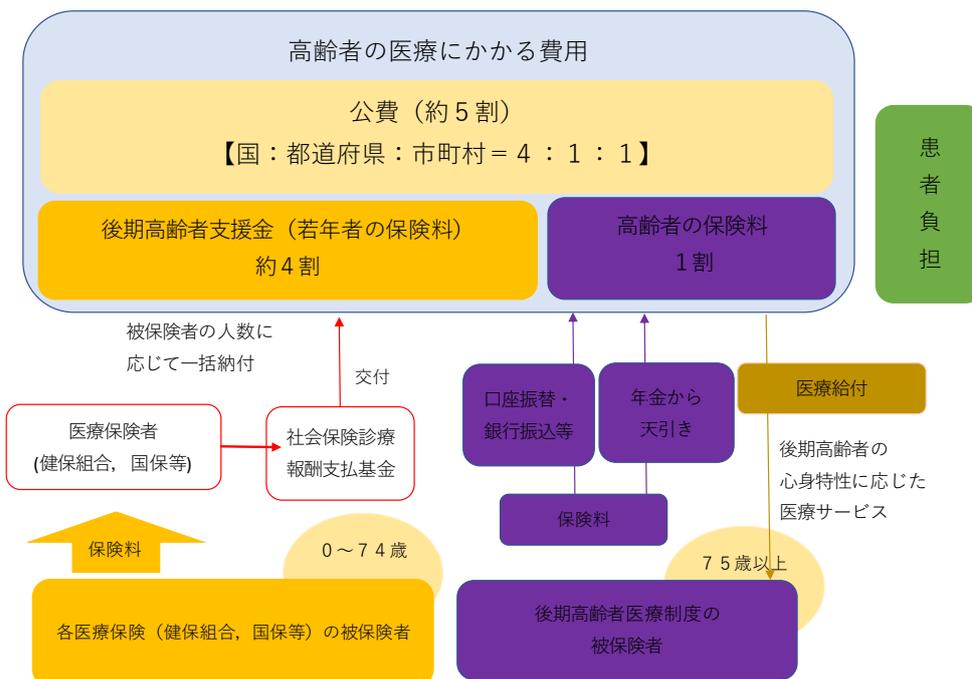
項目	令和3年度予算	令和2年度当初予算	差引
保険給付費等	1418億1千4百万円	1,382億9千6百万円	35億1千8百万円
地域支援事業費	73億4千3百万円	72億1千1百万円	1億3千2百万円
事務費その他	35億5千7百万円	33億1百万円	2億5千6百万円
合計	1,527億1千4百万円	1,488億8百万円	39億6百万円

(参考) 介護保険制度のしくみ (イメージ図)



(参考) 後期高齢者医療制度のしくみ (イメージ図)

後期高齢者医療にかかる費用の約5割は公費負担, 約4割は現役世代からの支援金で賄われ, 残りの約1割が保険料です。



2 京都市民長寿すこやかプランに掲げた施策・事業に係る主な予算（案）

（主な新規・充実事業等）

重点取組 1：健康寿命の延伸に向けた健康づくり・介護予防の推進

<取組方針>

- フレイル対策を含む保健事業と介護予防の一体的な実施など、健康寿命の延伸に向けた取組を進め、ひいては介護保険料の伸びの抑制につなげます。
- 自宅でもできる取組の紹介など、ウイズコロナ社会に対応した介護予防・フレイル対策（①運動、②栄養・口腔、③人とのつながり）の普及促進を図ります。
- 新型コロナウイルス感染予防の観点から、「新しい生活スタイル」を踏まえつつ、健康長寿サロンや介護予防自主グループ等の地域に根差した多様な「通いの場」の取組を一層推進し、地域や人とのつながりの中での継続的な健康づくり・介護予防につなげます。
- 高齢者が地域活動の担い手として活躍できるよう、また社会の担い手として企業等で働き続けられるよう、支援や啓発等に努め、高齢者自身のやりがいと介護予防、地域・社会への貢献につなげます。

事業名等	内 容
<p>データを活用した健康づくりモデル事業【令和3年度まで】</p> <p>【新規】1,600万円</p>	<p>「誰でも簡単・気軽に取り組める」という、いきいきポイントの特徴を残しつつ、地域・市民が主体的に取り組む健康づくりについて民間企業や大学と連携し、IoT/ICTの活用等により、日々の健康データを収集・蓄積のうえ、客観性があり効果が高い健康づくりについて研究を進める。また、本市が保有する医療レセプト、介護レセプト、健診結果等の統合データベース（以下「統合データ」という。）と比較分析することで、具体的な健康に関する指標の改善状況やEBPM（※）が計れるものに再構築し、市民に新たな健康づくりの枠組みを提供していくため、以下のとおりモデル事業を実施する。</p> <p>※ エビデンス・ベースド・ポリシー・メイキング。証拠に基づく政策立案。</p> <p><対象者></p> <p>京都市国民健康保険加入者で、特定健康診査の結果、生活習慣病を発症する可能性が高いと見込まれる者で本事業への参加を希望する者（300名程度を公募予定）。</p> <p><実施内容></p> <ol style="list-style-type: none"> (1) IoT/ICT機器を活用して、参加者の日々の健康データ（歩数、体重等）を収集、蓄積 (2) 健康づくりイベントや体力測定会を実施し、参加者の健康データを測定、収集、蓄積 (3) 京都市内に設置する健康づくり拠点において、効果的な健康アドバイスや継続支援を実施するとともに、健康データを収

	<p>集，蓄積</p> <p>(4) 上記(1)(2)(3)のデータ（現在の健康状況）と統合データ（過去の健康状況）を比較し，BMI，血圧等の具体的な数値の向上が見られるか等を検証</p> <p>※ 上記(1)(2)(3)への参加率を高めるために，参加者には買い物時に利用できる電子マネー等のインセンティブ与える。</p> <p><活用></p> <p>分析データについては，参加者に還元するとともに，地域における健康づくり事業にも活用していく。</p>
<p>フレイル対策モデル事業</p> <p>【充実】 2,585万円</p> <p>(特定財源：2,585万円)</p>	<p>令和元年度には，東山区地域介護予防推進センターにおいて，体力測定等の結果を踏まえ，健康課題を有する自主グループ（※）に対して，管理栄養士や歯科衛生士等の医療専門職連携による支援を行った。</p> <p>令和2年度は，左京区及び右京区の推進センターの自主グループ等に対しても同様の取組を実施しつつ，専門職連携による支援や体力測定地等のデータ集約の仕組みづくり等に関する検討を進めている。</p> <p>令和3年度は，新たにモデル対象地域を拡大し，医療・介護等のデータをもとにした地域の健康課題の分析等を踏まえつつ，より効果的なフレイル対策の取組を推進する。</p> <p>※ 地域の住民が主体となって，自主的に介護予防の活動に取り組むグループ。</p> <p><フレイル対策モデル事業の主な取組></p> <p>(1) 栄養や口腔機能に関する内容も含めた体力測定の実施，健康課題の分析等（フレイルに係る質問票，肉や魚などの食品群の摂取状況の調査，滑舌のチェック，握力等に関する測定，医療・介護等のデータに基づく健康課題の分析など）</p> <p>(2) 自主グループ等に対する医療専門職連携による支援（管理栄養士による低栄養の予防に関する講座や個別相談の実施，歯科衛生士によるお口の体操指導など）</p> <p>(3) 医療専門職の関与や情報の集約等に関する仕組みづくり（管理栄養士等の医療専門職の派遣調整，体力測定値等の分析に必要な情報整理の仕組みづくりなど）</p> <p>なお，実施にあたっては，新しい生活スタイルの実践を踏まえ，自宅でも実践可能なフレイル対策についても情報提供する。</p>

地域介護予防活動促進事業

【新規】700万円

(特定財源：700万円)

市民が主体となり、定期的な体操に取り組むグループに対し、活動拠点における映像機器等の確保を支援することで、活動の開始・継続を促進するとともに、地域介護予防推進センター（以下「推進センター」という。）の支援の下、体力測定を通じて効果の確認を促すことで、より効果的な介護予防・フレイル対策の実施に向けた素地を作る。あわせて、地域の活動拠点において、防災の意識啓発にも取り組むよう支援し、活動内容の充実を図る。

<対象となる拠点>

高齢者のグループが活動している介護予防拠点のうち、次の要件を満たすもの。

- (1) 週1回1時間程度、体力の維持向上に効果を有する体操に取り組むこと
- (2) 推進センターの実施する体力測定を受けること
- (3) 防災意識啓発に取り組むこと

<対象物品等>

- 映像機器等の備品（テレビ、DVD・CD再生機器、パソコンなど）
- 研修教材購入費 など

<補助額>

1箇所につき上限額10万円（1箇所につき1回限り）

※ 支援に当たる推進センター（受託法人）への補助を通じて、必要物品を確保する。

重点取組２：地域で支え合う地域共生のまちづくりの推進

<取組方針>

- 地域共生社会の実現に向けて、地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる社会を目指し、関係機関と地域住民とが共に取り組む仕組みづくりを進めます。
- 引き続き認知症の早期発見・早期対応に取り組むとともに、認知症バリアフリー社会の実現に向けて、認知症サポーターの養成等を通じて認知症に関する正しい理解を広めるとともに、認知症サポーターが認知症支援において活躍できる仕組みづくりに取り組みます。
- 増加する一人暮らしの方はもとより、「8050問題」等の複合的な課題を抱える方々も含め、様々な要援護高齢者を必要な支援につなげていきます。
- 地域支え合い活動創出コーディネーターの活動等を通じて、これまでの取組で大きく進展した居場所の立ち上げに加え、買い物支援等の高齢者の日常生活に密接に関わるサービスの創出にも取り組んでいきます。
- 生涯にわたり本人の権利や意思が尊重されるよう、日常生活自立支援事業や成年後見制度の利用はもとより、「人生の終い支度」の普及・啓発等を促進します。

事業名等	内容
認知症サポーター活動促進事業 【新規】670万円	<p>認知症サポーターを認知症の本人・家族と結びつけるために、新たに「コーディネーター」を配置する。</p> <p>コーディネーターは、認知症の人の社会参加活動（認知症カフェ・居場所等）に取り組む支援者や、利用者への傾聴ボランティア等を求める施設と認知症サポーターとのマッチングに取り組む。</p> <p>また、社会参加活動に取り組みたいがマンパワーやノウハウの不足により踏み出せない支援者の掘り起こしや、認知症サポーターの活用を含めた運用支援を行うことにより、認知症の本人・家族に対する地域支援体制の強化を図る。</p>

重点取組 3 : 住み慣れた地域で暮らし続けるための住まい環境の確保と支援の充実

<取組方針>

- 地域ケア会議等を軸として、日常生活圏域を構成する学区単位できめ細かく取り組む「京都市版地域包括ケアシステム」づくりに引き続き取り組みます。
- 高齢サポートが地域支援の中核機関としての役割を一層発揮していくため、地域で協働する関係機関等との連携強化を図ります。
- 在宅医療・介護連携支援センターの活動等を通じて多職種による在宅医療・介護の提供体制の強化に取り組みます。
- 高齢者個人の生活課題に対して、その課題の背景にある要因を探り、個人と環境に働きかけられる介護人材を育成し、今後の高齢化の進展等に伴って増加するニーズに適切に対応できる体制の強化を図ります。
- 24時間対応型の在宅サービスや、地域に根差した小規模な施設・居住系サービスの重点的な整備等、引き続きできるだけ身近な地域での介護サービス基盤整備を進めるとともに、高齢期の住替えについての選択の幅を広げるため、多様なすまいの集積とすまい・生活支援事業等のサービスの充実に努めていきます。
- 若年人口の減少に伴う担い手不足に対応していくため、関係団体と連携し、介護職の社会的評価を高めるとともに、ICT・IoTの活用等による介護現場の生産性向上や、外国人介護人材をはじめとする介護の担い手の裾野拡大を促進します。

事業名等	内容
<p>介護基盤等整備助成 32,330万円</p> <p>(内訳)</p> <p>1 特別養護老人ホーム 【新規】※継続分含む 8,530万円 (特定財源：8,380万円)</p>	<p>令和3年度は、第8期京都市民長寿すこやかプランに定める整備目標の達成に向け、特別養護老人ホーム2箇所の整備助成を実施するほか、小規模多機能型居宅介護拠点1箇所、特別養護老人ホーム多床室プライバシー保護改修4箇所の整備助成を実施する。</p> <p>また、介護職員の宿舎施設整備助成、認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援を行う。</p> <p>1 特別養護老人ホーム整備助成</p> <p>(1) 広域型 (新設) 1箇所分(100人分、短期入所10人分併設)</p> <p>(2) 地域密着型 (継続) 1箇所分(20人分、短期入所10人分併設) 「総合福祉施設ふなおか(仮称)」 場所 北区紫野花ノ坊町</p>

<p>2 小規模多機能型居宅介護拠点 【継続】420万円 (特定財源：420万円)</p> <p>3 特養多床室のプライバシー保護改修 【新規】10,570万円 (特定財源：10,570万円)</p> <p>4 介護職員の宿舎施設 【新規】3,750万円 (特定財源：3,750万円)</p> <p>5 認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援 【新規】9,060万円 (特定財源：9,060万円)</p>	<p>2 小規模多機能型居宅介護拠点整備助成 (継続) 1箇所 「総合福祉施設ふなおか(仮称)」 場所 北区紫野花ノ坊町</p> <p>3 特別養護老人ホーム多床室のプライバシー保護のための改修支援 4箇所 「アムールうずまさ」 場所 右京区太秦一ノ井町 「豊和園」 場所 右京区京北上中町 「西山寮」 場所 西京区大原野石作町 「みやびのその」 場所 伏見区泓ノ壺町</p> <p>4 介護職員の宿舎施設整備助成 1箇所 「社会福祉法人 同和園」 場所 山科区勸修寺閑林寺</p> <p>5 認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援</p> <table border="1" data-bbox="635 1211 1339 1592"> <thead> <tr> <th>施設名称</th> <th>場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>洛和グループホーム 山科小山</td> <td>山科区小山鎮守町</td> </tr> <tr> <td>洛和グループホーム 久世</td> <td>南区久世上久世町</td> </tr> <tr> <td>洛和グループホーム 右京常盤</td> <td>右京区常盤柏ノ木町</td> </tr> <tr> <td>洛和グループホーム 右京山ノ内</td> <td>右京区山ノ内西裏町</td> </tr> <tr> <td>洛和グループホーム 醍醐春日野</td> <td>伏見区醍醐東合場町</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所 みささぎ</td> <td>山科区御陵原西町</td> </tr> <tr> <td>特別養護老人ホーム 藤城の家</td> <td>伏見区深草大亀谷万帖敷町</td> </tr> </tbody> </table>	施設名称	場所	洛和グループホーム 山科小山	山科区小山鎮守町	洛和グループホーム 久世	南区久世上久世町	洛和グループホーム 右京常盤	右京区常盤柏ノ木町	洛和グループホーム 右京山ノ内	右京区山ノ内西裏町	洛和グループホーム 醍醐春日野	伏見区醍醐東合場町	小規模多機能型居宅介護事業所 みささぎ	山科区御陵原西町	特別養護老人ホーム 藤城の家	伏見区深草大亀谷万帖敷町
施設名称	場所																
洛和グループホーム 山科小山	山科区小山鎮守町																
洛和グループホーム 久世	南区久世上久世町																
洛和グループホーム 右京常盤	右京区常盤柏ノ木町																
洛和グループホーム 右京山ノ内	右京区山ノ内西裏町																
洛和グループホーム 醍醐春日野	伏見区醍醐東合場町																
小規模多機能型居宅介護事業所 みささぎ	山科区御陵原西町																
特別養護老人ホーム 藤城の家	伏見区深草大亀谷万帖敷町																